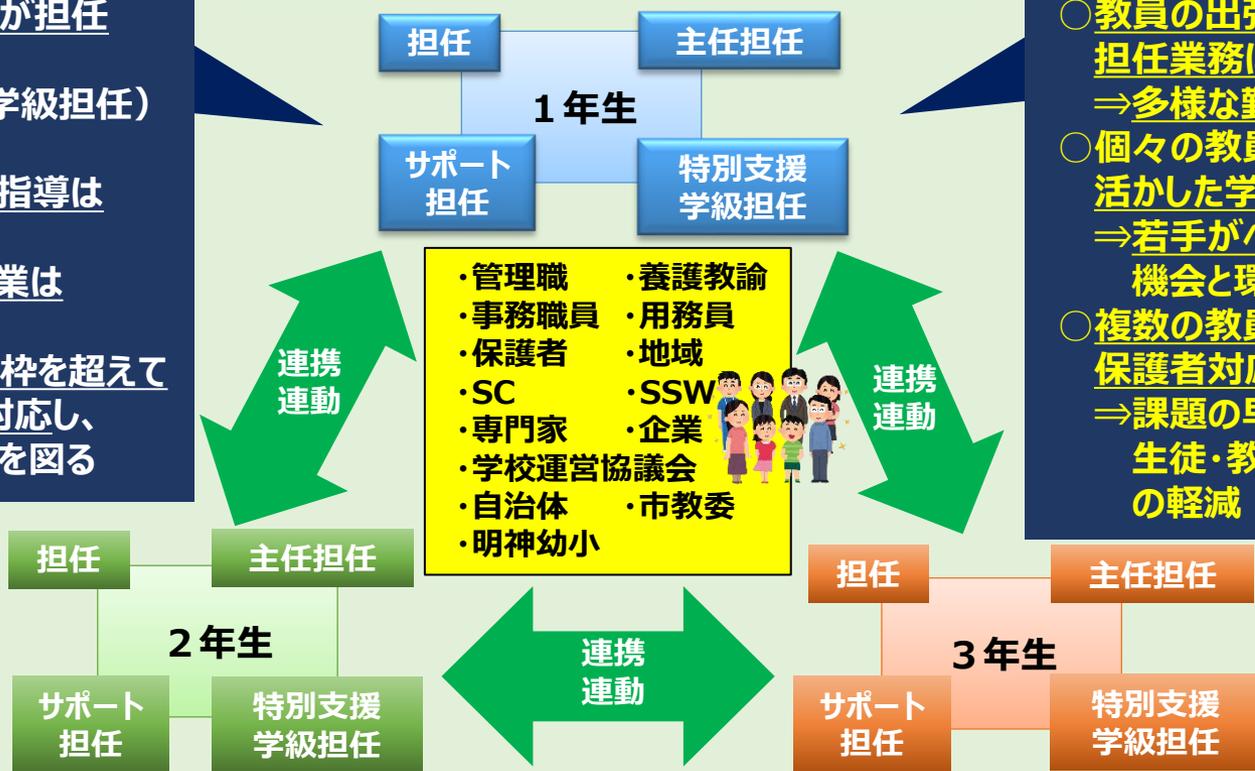


瀬戸中学校では、「グループ担任制」を導入し、複数の教員で学級を担当することで、業務負担を平準化するとともに、一人一人の生徒を学校・保護者・地域全体で見守り、育てるシステムの構築に取り組んでいます。

【具体的運用方法】

- 各学年の教員全員が担任
 - ・主任担任
 - ・担任（特別支援学級担任）
 - ・サポート担任
- ショートホームルームや給食指導は複数の教員で指導
- 学活や道徳等の授業はローテーション等で担当
- 学年・学級・役職の枠を超えて生徒からの相談に対応し、日常的な情報共有を図る

瀬戸中学校「グループ担任制」のイメージ



【導入の効果】

- 教員の出張や休暇が担任業務に影響しない
 - ⇒多様な勤務形態に対応
- 個々の教員の得意分野を活かした学級経営ができる
 - ⇒若手がベテランから学ぶ機会と環境の創出
- 複数の教員での生徒指導や保護者対応が可能になる
 - ⇒課題の早期解決による生徒・教員の心理的負担の軽減

働き方+1

瀬戸中学校では、運動部活動の指導においても、複数の教員がローテーションで担当しています！

★松茂中学校の「チーム担任制」は、教員チームとともに成長し、5年目を迎えています。



教員で組織された『学校運営改善委員会』

- 授業改善・学習意欲向上班
- 行事精選・改善班
- チーム担任制班**
- 松茂中プライト・プロジェクト班
- いじめ・不登校対策班
- 松茂町コミュニティスクール班